

NEWS RELEASE

平成 20 年 12 月 15 日

株 式 会 社 電 通

代表取締役社長 高嶋 達佳

(東証第1部 コード番号:4324)

ロシアにおける広告子会社「電通スマート」を設立

株式会社電通(本社:東京、代表取締役社長:高嶋達佳、資本金:589億6,710万円、以下電通)は、ロシアでのビジネスパートナーとの合弁により、本年12月12日、ロシアにおける営業拠点として広告子会社電通スマートを設立し、2009年1月1日より営業を開始する。

これまでのロシアにおける電通の営業活動は、ロシア最大のメディアセールス会社ビデオ・インターナショナル(本社:ロシア・モスクワ市 以下 VI)の広告子会社であるスマート・コミュニケーションズ(本社:ロシア・モスクワ市 以下 SC)を通じて行ってきた。しかし、ここ数年のロシア経済の急速な発展に伴い、クライアントの広告活動が急拡大してきたため、電通独自の営業拠点を築いてオリジナルのノウハウを注入することで、これまで以上に充実したサービスを提供し、日系企業を始めとするロシアでのビジネス拡大を目指すこととした。

電通は、アレクサンダー・ロマノフ氏(現 SC 社社長)、アレクサンダー・ミトロシェンコフ氏(ロシアでのパートナー)と共同で出資したオランダ持株会社を通じて、電通スマートを経営する。オランダ・アムステルダムに持ち株会社としての電通スマート・ホールディングス(以下 DSH)を電通が 51%出資して設立、DSH が VI 社から SC 社の持分を取得することで、100%子会社の電通スマートとする。

電通スマート CEO アレクサンダー・ロマノフ氏は、「電通スマートは電通グループの主要なエージェンシーのひとつとして、コミュニケーション分野の専門パートナーと連携し、ロシアや周辺諸国で統合コミュニケーション・サービスを提供して行く」と語る。

また、電通スマート取締役 アレクサンダー・ミトロシェンコフ氏は、「世界中が金融危機の只中にある現在、新しい強力なロシア拠点設立により、我々は成功と安定の確固たる保証をクライアントに与える事が出来る。また、この新会社設立はロシア広告市場全体に構造的変化を与えるだろう」と語る。

なお、ゼニス・オプティメディアの世界広告費予測(2008年10月発表)では、ロシアの広告市場は2007年の8,957百万US\$ (世界13位)から、2010年には16,110百万US\$ (世界6位)へと大幅に伸びることが見込まれており、世界的に注目される広告市場のひとつとなっている。

<今後の業績への影響について>

本件による当社の平成21年3月期の業績に与える影響は軽微である。

<各社の概要について>

①「電通スマート」の概要

社 名 : 電通スマート(Dentsu- Smart LLC)

資本金 : 15,200,000 ルーブル(約 6,200 万円)

本社所在地 : ロシア・モスクワ市

株主構成 : 電通スマート・ホールディングス 100%

設 立 : 2008 年 12 月 12 日

取 締 役 : CEO : アレクサンダー・ロマノフ

取締役 : 鹿子畑陽一(現 電通モスクワ支社シニア・プロジェクト・マネージャー)

取締役 : アレクサンダー・ミトロシェンコフ

従 業 員 : 109 名

②「電通スマート・ホールディングス」の概要

社 名 : 電通スマート・ホールディングス(Dentsu- Smart Holdings B.V.)

資本金 : 300,000 ユーロ(約 4,300 万円)

本社所在地 : オランダ・アムステルダム市

株主構成 : 電通 51%

設 立 : 2008 年 10 月 9 日

取 締 役 : アレクサンダー・ロマノフ、アレクサンダー・ミトロシェンコフ

森 健(現 電通常務執行役員)

鹿子畑 陽一(現 電通モスクワ支社シニア・プロジェクト・マネージャー)

小西 建(現 電通グループ経営管理局プロジェクト・マネージャー)